

会議録		令和7年12月8日作成	令和11年3月末日廃棄
会議名	京都府綾部警察署協議会（令和7年度第3回）		
開催日	令和7年12月8日（月曜日）		
時間	午後1時30分から午後3時までの間（90分）		
場所	京都府綾部警察署 講堂		
出席者	玉川会長、上原（正）副会長、藤田委員、上原（博）委員、真下委員、小池委員、林委員 計7人		
	署長、副署長、警務課長、広聴係長 計4人		
諮詢事項	綾部署における警察活動の情報発信について		
会議内容	1 会長挨拶 2 署長挨拶 3 協議 諒問事項説明 綾部署における警察活動の情報発信について～警務課長 <b>【委員】</b> 警察官勧奨活動もSNSを活用しているとの説明であるが、実際、警察官を希望する人は、高校卒業よりも大学を卒業してからの方が多いのか。また、倍率的に採用されるのは、大学卒業の方が良いとの話を聞くが、実際はどうなのか。 <b>【警察】</b> 採用試験を受験することについては、高校卒業と大学卒業のどちらが有利なのかは一概には言えない。高校卒業者と大学卒業者との差は、採用後に違いがあり、例えば、採用されれば、最初に警察学校に入校するが、ここでの教養期間が高校卒業者は10か月、大学卒業者であれば6か月と異なる。また、巡査部長及び警部補に昇任するための試験では、受験資格が高校卒業者は4年、大学卒業であれば2年の実務経験を有することとなる。他方、倍率についても、一概には言えず、結局のところ、本人の意欲と努力次第である。 <b>【委員】</b> ラジオ放送で毎週金曜日に行っている「まゆピー110番」というコーナーでは、交通情報や注意喚起の話題等を毎月に情報内容を変えていただき、原稿を読む形で協力させていただいている。綾部署では、大変多くの情報発信がされていると感じた反面、例えばラジオ出演されている様子をYouTube		司会 副署長 司会 会長

会議  
内 容

で発信されるなどSNSを活用されればより効果的であると感じた。

【委員】ロックモンキーズは京都市内の学生が多いのか。

【警察】ロックモンキーズになるための条件にはどこの大学といった限定はない。

ただ、活動の場は京都市内やその周辺部が多く、また京都市内には大学も多いことから必然的に京都市内の大学生に協力していただくことが多い傾向にある。

【委員】警察活動に密着するテレビ番組が好きでよく観るが、派手な逮捕劇よりも交番等でのほっこりとした活動内容の方が好みである。5～6年前に町の祭りの準備をしているところに、交番の若い警察官が手伝いに来ていたことがあった。そういう地道な取組が大切であり、地域住民からの信頼も得ることが出来るのではないかと思う。

【警察】綾部署では、フェイスブック等で、交通安全、防犯活動等の啓発活動以外にも、駐在所員等による地道な活動やほっこりするような取組についても積極的に取り挙げていくようにしている。

【委員】社交的な集会を定期的に開催しており、趣味の話や時事の話題等について勉強している。こういった集まりに交番や駐在所の警察官に直接講師依頼することは可能か。また、依頼をすれば来てもらえるのか。

【警察】交番や駐在所の警察官は、事件や事故の対応にあたることを主たる任務としている。そのため、約束していた時間に事件や事故が発生すれば、当然ではあるが事件や事故を優先することになる。よって、講師依頼をするのであれば、交通の話を要望するのであれば交通課、防犯の話であれば生活安全課などと、主管する課に依頼していただく方が好ましい。

【委員】昨年、今年と交通機動隊員による白バイの模擬走行を見物した。大変人気があり、たくさんの子供たちで賑わい大好評であった。また、騎馬隊が来て交通安全をアピールされているイベントもあり、あの様なイベントを見て育った子供たちは交通安全にも気を付けるようになると感じた。また、警察官になりたいと思うきっかけとなり、よい取組であり、とても大切であると感じた。

【委員】テレビ番組では、警察をいろいろな角度から演出され、面白おかしく構成されている。それを観た人は「警察組織はそうなんだ」と自分勝手な解釈をしてしまう可能性がある。警察の情報発信では、取組や活動のほかに、組織の仕組みや実際の警察官像について一步踏み込んだ部分をもっと発信されるのがよいのではないか。

【警察】警察の仕事は、テレビの影響もあり、ひと昔ふた昔前は、「きつい」「汚い」「危険」の3Kの職場と言われていた時代もあったが、今は、令和の時代にマッチした形に変わってきている。そういう事を、例えば、新任配置された若い警察官がやりがいを持ち生き生きと奮闘する姿をFacebookで情報発信するなど、警察のイメージを正しく伝えることが大切であると考えている。

【委員】警察の情報発信では、警察の活動報告よりも、実際、今、どこで何が起こっているのか、どうすればよいのか、といった自身に関係する身近な情報を

会 議  
内 容

必要としているのではないか。

【警察】FacebookやInstagram では日々の活動を取り上げているが、事件事故の発生に伴う注意喚起等は、防犯メールで発信するなど、情報発信する内容に応じてより効果的な手段方法を使い分けしている。

4 事務連絡

令和7年度の第4回京都府綾部警察署協議会は来年2月頃に開催予定である。

以上

## 第3回京都府綾部警察署協議会の開催状況

